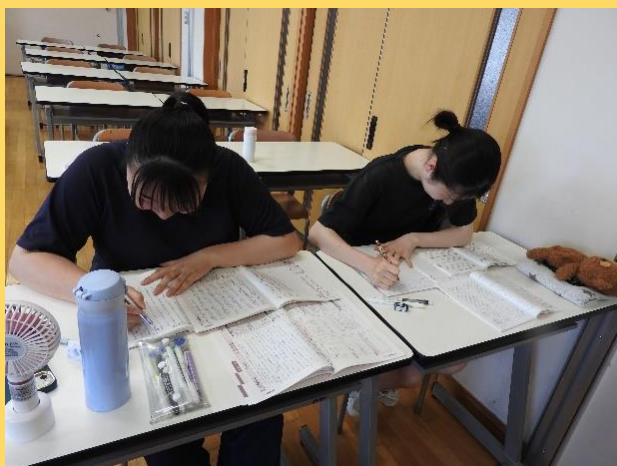


サポート・ティーチャー（ST）制度をスタートしました

本年度から本校生の学びを支援する体制づくりの一環として、近隣の大学生・大学院生によるサポート・ティーチャー（ST）制度を開始しました。この事業は「令和5年度県立高等学校等チャレンジ・プロジェクト」において、本校が強化校に選定されたことで実現できました。

現在、筑波大学、茨城大学、県立医療大学など45名もの大学生が、本校生徒の土曜学習（教室開放）における学習支援や平日の実用英語検定二次対策などに関わってくれています。



筑波大	9名
茨城大	21名
県立医療大	10名
長野大	1名
帝京科学大	1名
駒澤大	1名
二松学舎大	1名
千葉商科大	1名

本校の卒業生（簿記全国大会出場メンバーなど）にとどまらず、これほど多くの大学生が本校の教育活動に関心を示してくれたことに感謝しかありません。

本校生の様子を見てみると、2時間近く丁寧に指導をしていただいている生徒もいました。また、大学生たちに大学での研究や学部、学科選択のことや大学生活、高校時代のことを盛んに質問している諸君もいました。年齢が近い大学生との交流は、数年後の自分の姿を具体的にイメージする上でとても有用だと考えます。

今後は探究活動のアドバイスなど様々な場面で、本校生徒の学びに関わっていただくことを想定しています。

なお、新たな大学生の登録を待っていますので、関心がある方は担当（石澤教諭）までご連絡をお願いします。

連絡先：029-821-1605



落ち着いた環境で自分の課題にしっかりと向き合ってください。
部活動の前後での利用もお勧めします。ぜひ、ご参加下さい。
なお、開放時間は、**9:00~16:00**です。

時間と学習スペースは指示された範囲でお願いします。